

【第3号】

平成 27 年 7 月 2 日

福島県小名浜港湾建設事務所

おなはまみなと通信

【発行元】

福島県小名浜港湾建設事務所
企画調査課

☎ 0246-53-7126

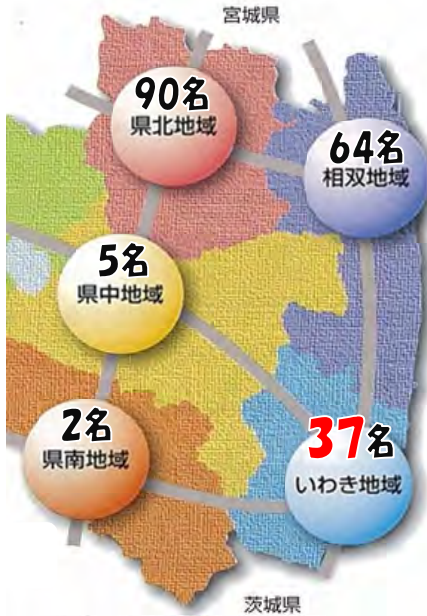
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/onahama-minato.html>

小名浜港湾建設事務所では、いわき市内のみなとの整備、管理及び運営を行っています。
「おなはまみなと通信」では、小名浜港を始めとしたいわき市内の港湾・漁港の復旧・復興状況や話題などみなとに関する情報を発信します。※おなはまみなと通信は、当事務所のホームページからもご覧いただけます。

福島県全体の
応援職員さんの数

198 名

※H27年5月現在



応援職員さん紹介

東日本大震災から5年目を迎えた福島県。
県内には被災地域を中心に、応援職員さんが
全国から来てくれています。(累計1744名)
※H27年5月現在



平成23年4月からこれまで小名浜港湾建設事務所
には**125名**の応援職員さんに来ていただいており、
現在、5つの県から派遣された**8名**の応援職員さんが
活躍しています。

香川県(うどん県)3名

来年、瀬戸内の島を舞台に3年に
1度の『瀬戸内芸術祭』を開催！
ぜひ来県して十分に島の魅力を感じ
てください。

うどん県観光課係長「うどん健」



新潟県 1名

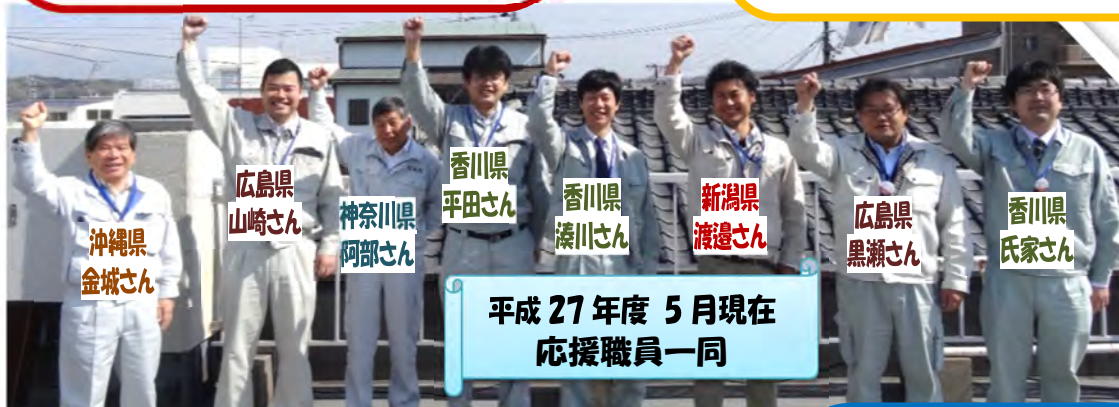


トッキキ

毎年6月中旬～7月上旬は
60万本のあやめ(新発田市・
五十公野公園)がお出迎え。
日本4大あやめ園の一つ。
ライトアップは必見です！

沖縄県 1名

夏の到来です。ハワイアンズや
アクアマリンもいいけれど、
本場南国を体験しに、ぜひ沖縄へ
メンソーレー(いらっしゃい)！



平成27年度5月現在
応援職員一同



新潟県 山崎さん
6月1日、渡邊さんの後任の
山崎さんがいらっしゃいました！

アタビィ



広島県アダプト制度

24年ぶりのカーブ優勝を
信じて応援する**カーブファン**
同様、熱く、福島の復興を応
援します！！

広島県 2名

神奈川県から派遣2年目に **かながわキンタロウ**
になりました、阿部です。
出身は福島県本宮市です。
神奈川県に来県の際には、
横浜中華街にもお越し下さい。



神奈川県 1名



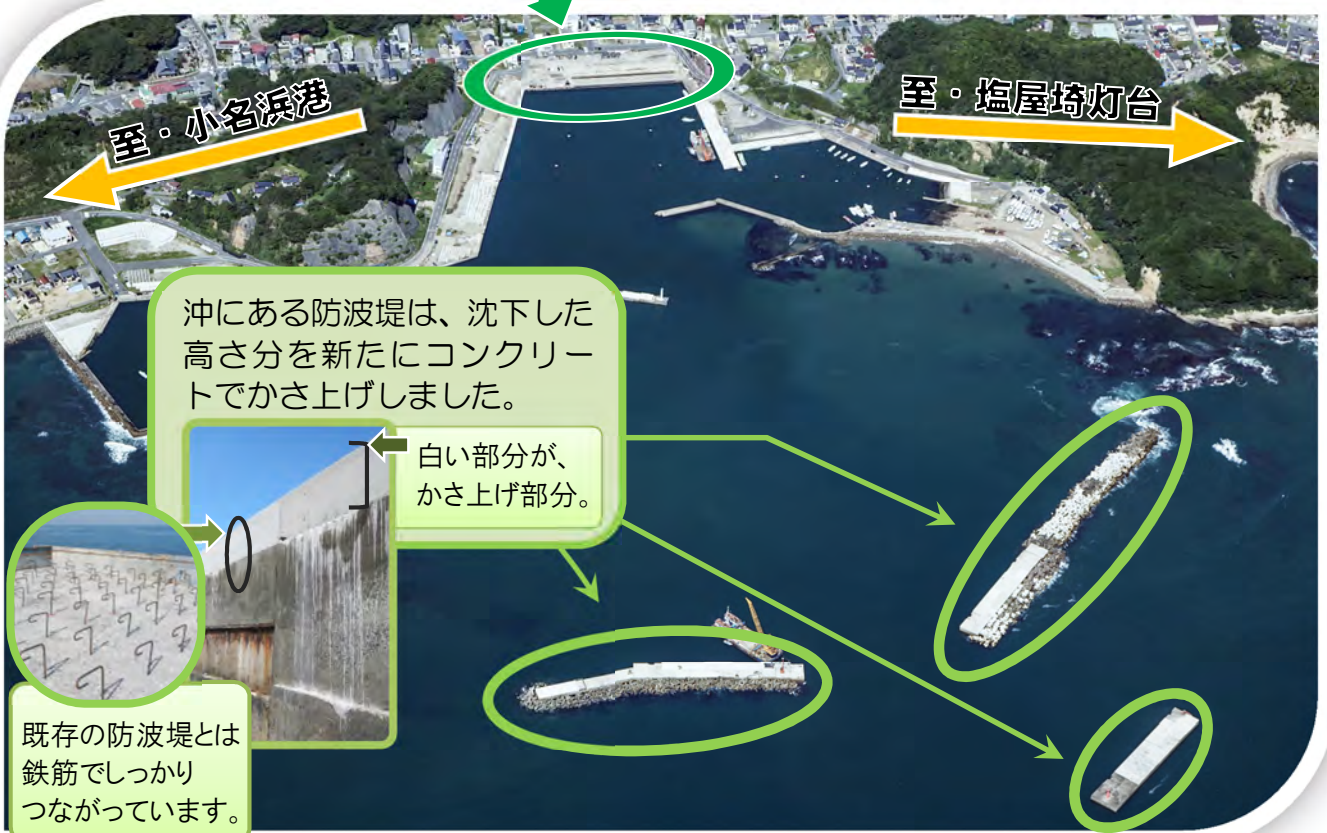
私たちの仕事と、他県からの応援職員さん

～ 香川県・平田さん ～

今回は小名浜港と塩屋埼灯台の間にある、江名港の災害復旧現場です。担当している応援職員さんは、香川県の平田敬之さんです。



地震によって、傾いてしまった岸壁。復旧工事では傾いた岸壁を取壊し、新たな岸壁を作っています。



沖にある防波堤は、沈下した高さ分を新たにコンクリートでかさ上げしました。

白い部分が、かさ上げ部分。

既存の防波堤とは鉄筋でしっかりつながっています。

金刀比羅神社～香川といわきのつながり～



いわきでは、こんぴら様。香川では、こんぴらさんの呼び名でおなじみの湯本にある「金刀比羅神社」。いわきでも1月10日の「初こんぴら祭」が盛大な神社ですが、香川県琴平町にある金刀比羅宮(ことひらぐう)が総本宮です。

編集後記



今回は他県からの派遣職員さん特集でした。応援職員のみなさんは、2ヶ月から1年間の任期で、管内の港湾・漁港施設や海岸堤防等の復旧業務を担当しています。現在、活躍中です!!

香川県職員 平田さん

Q 香川県ではどんな仕事をしていましたか？
A 土木事務所で港湾・海岸事業を担当し、主に高潮対策の護岸整備をしていました。

Q 福島県と香川県の違いで驚いたことは？
A 都道府県で1番面積の小さい香川県から来たので、移動などの距離感の違いには驚きました。

Q 復旧・復興の仕事に携わり、今後福島に期待することを教えてください。

A さまざまな分野の復興への取り組みが実を結んだ時には、福島県は震災以前に増して魅力あふれる県になると思います。自分の足跡が残せたらと思い、仕事に取り組んでおります。